

議会だより

とよさと



Contents

3月定例会

3月定例会

②

令和3年度注目事業

④

介護保険条例改正・2月臨時会

⑥

委員会Report

⑧

私はこう判断

⑫

6議員が一般質問

⑬

がんばってま〜す

⑳



第85号

2021年5月14日

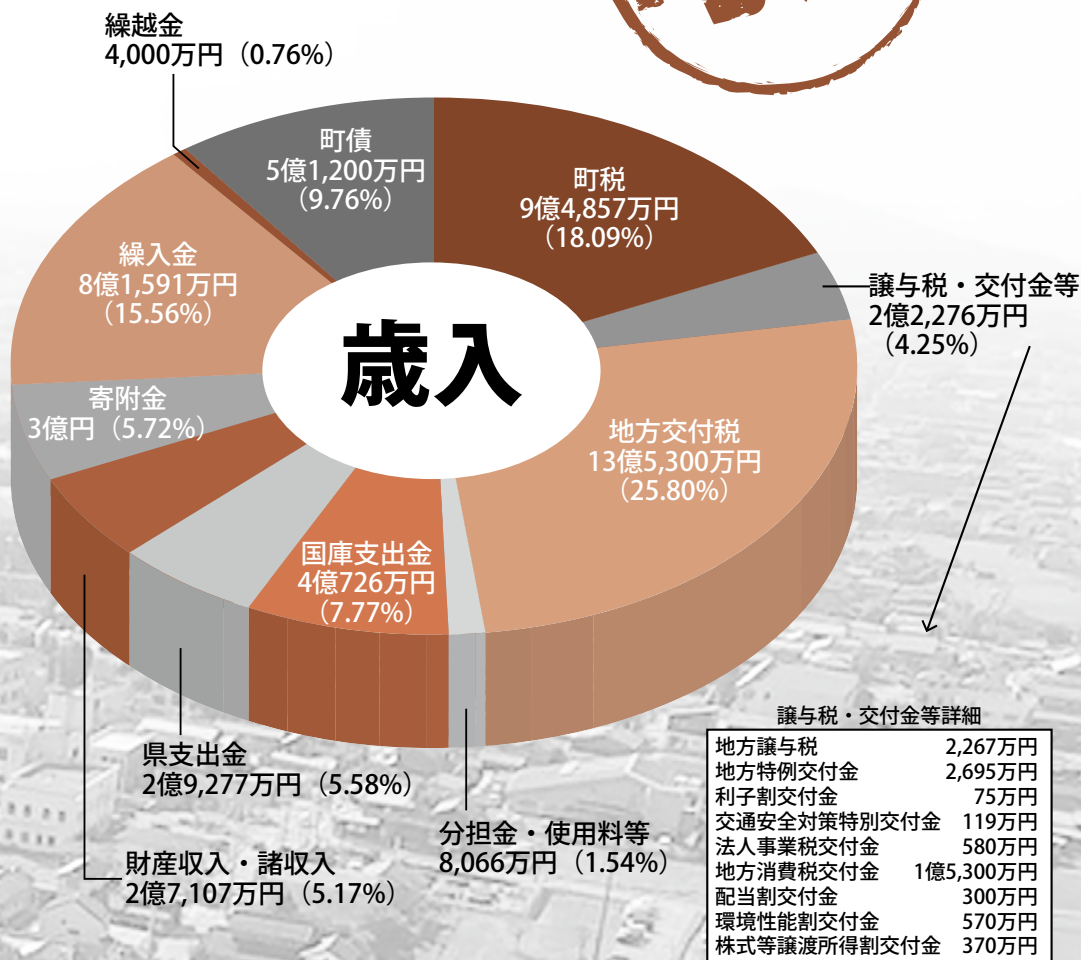


よいとちゃん

00万円

可決

3月 定例会



○3月定例会を3月5日から3月24日までの会期で開催しました。

○町長から提案された案件は24件（同意1件、条例改正8件、補正予算6件、当初予算6件、その他3件）で、その内から条例改正や予算など18件を委員会に付託しました。

○請願は1件（介護保険に関する請願書）あり、委員会に付託しました。

○一般質問は3月8日に6議員が行いました。

○3月定例会は最終日、委員会に付託していた議案18件（内2件は修正動議あり）と請願1件に加え、追加提案された議案1件（補正予算）と請願1件を採決し、閉会しました。

会計別当初予算

(単位：万円)

区 分	令和2年度 予 算	令和3年度 予 算	比 較	増減率
一 般 会 計	495,200	524,400	29,200	5.90%
国民健康保険事業	86,318	84,840	△ 1,478	△1.71%
介護保険事業	71,910	70,359	△ 1,551	△2.16%
後期高齢者医療事業	7,010	7,279	269	3.84%
水道事業	62,388	36,821	△ 25,567	△40.98%
下水道事業	52,157	50,915	△ 1,242	△2.38%
合 計	774,983	774,614	△ 369	△0.05%

*水道・下水道事業会計は歳出予算額

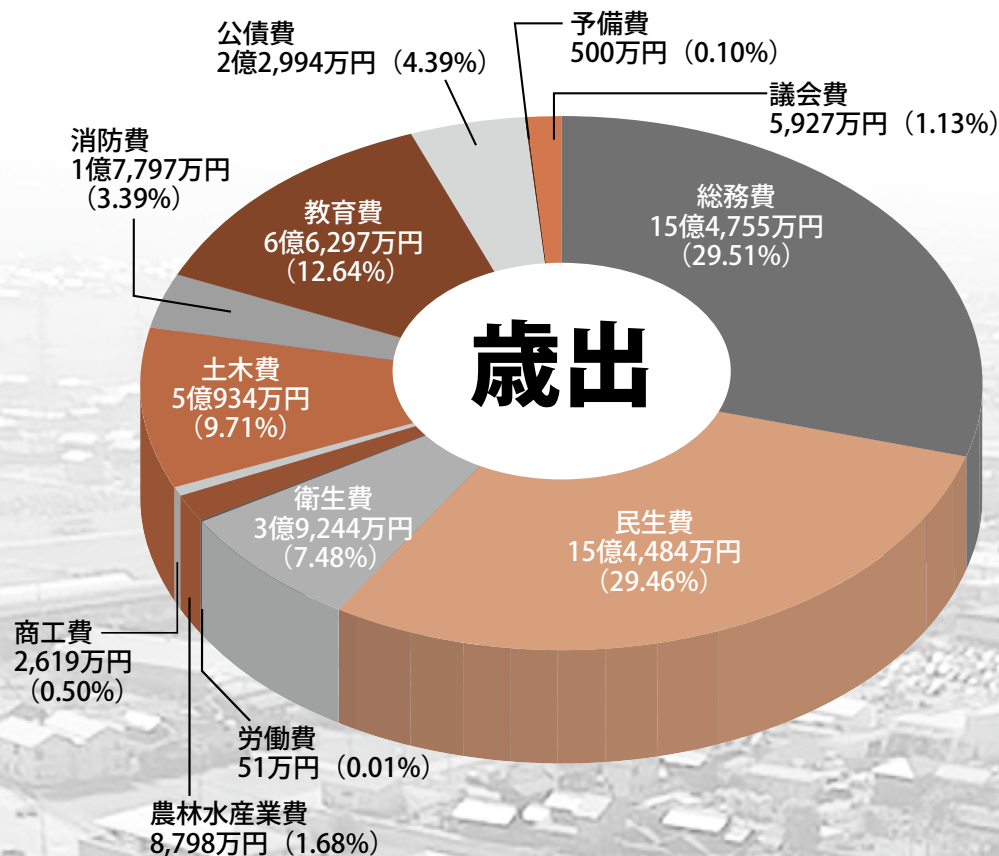
当初予算の推移

(単位：万円)

会 計	H29	H30	H31	R2	R3
一 般 会 計	381,200	389,200	450,000	495,200	524,400
特別会計および 公営企業会計	236,686	228,115	228,958	279,785	250,215
合 計	617,886	617,315	678,958	774,985	774,615

令和3年度 一般会計 当初予算

52億4,4



「令和3年度一般会計予算」の 原案に対する討論

採決の結果…原案可決

コロナ禍で町民の安全や暮らしをどう守るかが問われています。町政が進める必要以上の箱物土木工事は町民の財産である基金を減らし借金を増やすもので、この借金返済は若者の後年度負担となります。本来、今町がやるべきことはコロナ禍で苦しむ町民の暮らし・福祉・教育の支援拡大です。よって反対とします。

反対討論（今村議員）

一般会計予算は前年度比5.9%増ですが、庁舎の建て替え事業と歌詰橋の補強等で人の命を守る重要な事業が入った予算です。賛否両論はありましたが庁舎建て替えは8年越しで完成です。この事業等を除けば、コロナ禍で自主財源が乏しい本町で前年度比マイナスの緊縮財政で堅実な予算編成であり、賛成とします。

賛成討論（日比野議員）

「令和3年度一般会計予算」の 修正案が提出されました

【提案説明】

新型コロナウイルスの終息が見えない中、町民の不安感や困窮度は増しており、町民支援の増額修正案を提出します。修正内容は、①補聴器補助費を75万円増額し、補助要件の緩和を進める。②町独自のPCR検査費100万円新設（40人分）③大学給付型奨学金800万円新設（80人分）④保育園・幼稚園の給食費無料化430万2000円新設です。

提出者…高橋直子

賛成者…鈴木勉市、今村恵美子

賛成討論（鈴木議員）

喫緊の課題はPCR検査の拡大とします。希望する町民の検査拡大は地方自治体の役目であり、本修正案に賛成といたします。

反対討論 なし

採決の結果…修正案否決

令和3年度 新規事業等 (一部を紹介します)

議会注目事業

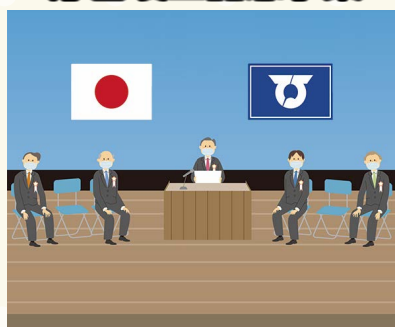
今年度は

何

するの？



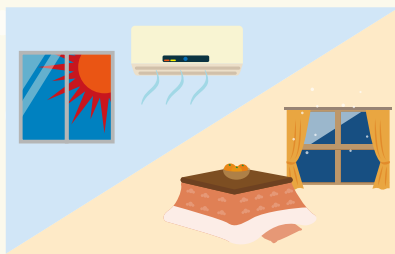
町制施行50周年記念 事業および 庁舎竣工記念事業



町制50周年記念式典、町制要覧および
動画の作成

691万円

在宅高齢者支援助成金



冷暖房費助成（満65歳以上の方がおられ
る世帯に助成@8,000円/世帯）

1,040万円

乳児生活応援助成金



乳児を養育する保護者に対して、乳児の
おむつ等購入費用を助成

250万円

豊郷小学校改修事業



豊郷小学校体育館のLED照明改修工事

1,902万1千円

教育振興費 電算機借上料



小・中学校における情報機器端末を整備

2,095万8千円

豊郷駅駐輪場整備



豊郷駅駐輪場の整備事業

894万7千円

権利擁護サポート センター事業負担金



高齢者・障害者への虐待などの権利侵害
や成年後見など権利擁護に関する専門相
談機関として彦根・愛知・犬上で権利擁
護サポートセンターを設置する負担金

183万円

団体営農業水路等 長寿命化事業 (施設整備費)



農業用施設の長寿命化対策として龍ヶ池
揚水機場を改修工事

886万9千円

自治会施設整備事業 補助金



自治会施設整備事業補助金
今年度は200万円×4字

800万円

3月定例会 初日に提案

令和2年度一般会計補正予算（第10号）

可決

1億3,741万4千円を減額

○今回の補正では各事業の不用見込額分が減額されたことから、予算総額では減額補正となりました。

歳出の主なもの

○ふるさと納税の増額に伴い返礼品などの手数料を増額

2,069万6千円

○ふるさと納税への寄附金を

「ふるさと応援寄附基金」に積立

3,880万円

「豊郷小学校旧校舎管理基金」に積立

120万円

○公共施設等総合管理するために基金を積立

1,092万4千円

○妊娠中感染予防対策支援給付金対応分を増額

125万円

○龍ヶ池揚水機場改修工事に向けた実施設計費用(揚水試験含む)

576万4千円

○道路用地登記委託料

25万円

最終日に追加提案

令和2年度一般会計補正予算（第11号）

可決

6,331万1千円を追加

歳出の主なもの

○特別交付税の交付を受けて減災基金を積立

6,198万1千円

○新型コロナウイルスワクチン接種に係るシステム改修委託料

100万円

○豊日中学校に通級教室施設を整備

33万円

2月臨時会

令和2年度豊郷町一般会計補正予算（第9号）

5,166万7千円



○2月12日に令和3年第1回臨時会が開催されました。

○町長から提案された案件は1件（一般会計補正予算第9号）で、新型コロナウイルスワクチン接種に係る予算額5,166万7千円を追加。全員賛成で原案可決しました。

「豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案」原案に対する討論

採決の結果：原案可決

原案は、介護保険料の80円引き下げを提案されています。これについては、一定の評価をさせて頂きたいとは思いますが、「介護保険に関する請願書」にある町民の生活実態を鑑みた時、さらなる創意工夫によって、介護保険料の引き下げは可能だと思います。よって原案には反対とします。

反対討論（鈴木議員）

また、第6段階の保険料率を、1.25から1.20に引き下げ、段階的に保険料の増加率をよりなだらかにされており、配慮された改正案です。よって原案に賛成とします。

賛成討論（西澤博一議員）
本町では、この条例に対し、理解してもらうために①介護保険事業の財源、②被保険者の推計、③要介護、支援認定者数の推計、④介護給付費の推計、⑤給付費推計に基づく第8期介護保険料、⑥介護保険料人口分布等、きめ細かな資料の提出がありました。

「豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案」修正案提出

採決の結果：修正案否決

反対討論 なし

賛成討論（高橋議員）

町民の声として、「これでは生活していけない」という悲鳴を多く聞きました。今回の修正案は高額所得者に応分に負担を求める内容で町民の賛同も得ると思います。

提出者：今村恵美子

賛成者：高橋直子、鈴木勉市

【提案説明】
第8期（令和3～5年度）介護保険料標準月額を前期標準月額より180円下げ6300円に修正するものです。原案は80円の引き下げ案ですが、まだまだ高すぎる金額です。そこで、全国自治体の取り組みを参考に高所得高齢者の介護保険料負担を引き上げ、負担能力に応じた介護保険料徴収へと修正しました。

北川議員が議員辞職

2月25日に北川和利議員が愛知県警津島署に県迷惑行為防止条例違反の疑いで逮捕されるという事件が起こりました。北川議員からは3月1日に「一身上の都合により豊郷町議会議員を辞職します」と議長宛に議員辞職願の提出があり、河合議長は同日に議員辞職を許可し、3月定例会の初日（3月5日）に辞職許可したことを報告されました。

このことから、豊郷町議会議員（定数12名）は1名欠員の11名となりました。また、辞職に伴い、議会構成等の一部を次のように変更しました。

■文教民生常任委員会

委員長に日比野雄二議員、副委員長に今村恵美子議員を選出

■彦根愛知犬上広域行政組合議会

西澤博一議員を選出
（西澤清正議員と2名が豊郷町議会からの選出議員）



次の人事案件に同意しました。

豊郷町固定資産評価審査委員会委員

任期：令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

三木 英治 氏 (吉田)

介護保険に関する請願書

豊郷町議会議長 河合 勇 様

請願者 豊郷町の介護保険をよくする会
代表 長谷川さふみ
紹介議員 今村 恵美子 高橋 直子
鈴木 勉市 中島 政幸 辻本 勇

<請願趣旨>

介護保険制度は2000年に始まり、3年ごとに見直されてきました。今年は改定期になります。この21年間で、特別養護老人ホームなどの施設の食費・居住費の負担増や新規入所者を介護3以上に限定、一定以上の所得のある利用者の自己負担を2割に引き上げるなど改悪が行われ、利用者の負担は大きくなりました。一方、保険料は制度開始時から2倍以上に引き上げられ、高齢者全体の負担は大きくなりました。豊郷町は、県下でも収入が低い方から1位、2位に位置する低所得の自治体でありながら、保険料は3番目に高いという状況です。年金は下がり続け、消費税は10%へと上がり、大変きびしい生活をしています。

豊郷町の介護保険をよくする会では、「介護保険料を下げること、サービスの切り捨てはやめること」の請願書を昨年3月議会に提出し、採択されました。11月には333筆の個人請願署名を町長に手渡ししています。

介護保険制度は国の制度ではありますが、保険者・豊郷町として、町民が必要な時に安心して使える介護保険事業のための努力や工夫をして下さるよう、下記の事をお願いいたします。

<請願事項>

1. 介護保険料を下げてください。
2. 介護保険サービスの切り捨てはやめて下さい。

賛成討論（鈴木議員）

請願書にある、私の思いや願いの中には、「介護保険をかけても本当に受けられるのか心配。」「年金5万円弱の私には高すぎる。」「妻に厄介をかけています。どうか、介護保険料を下げてください。」などなど、多くの町民の皆さんの叫びとも言える声が綴られています。介護保険制度は、基本的には国の責任ですが、これらの町民の声を受け止め、本町において介護保険料を引き下げる事は必要であり、賛成とします。

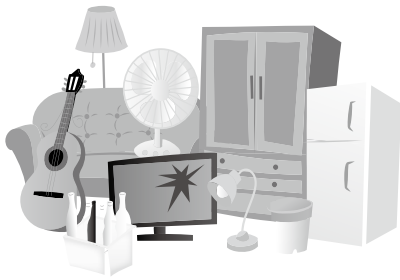
反対討論（日比野議員）

介護保険は国・県・町・個人そして企業が負担して社会全体で回す仕組みであり、費用が増大すれば必然的に個人負担が増えるため、この仕組みの中でバランスをとって介護を保障する必要があります。一方的に個人負担を下げれば、その分は結局税金で賄い、廻り回って町民の負担増となり、やがてバランスが崩れ財政破綻を招く。このことから、日頃から健康管理をして費用総額を減らす努力が第一で、道義と思うので反対とします。

採決の結果

賛成多数で可決し、町に送付しました。

Report



議第14号 令和2年度豊郷町一般会計補正予算(第10号)

総務課

問 防災士資格取得助成補助金の減額理由は。

答 コロナの関係もあり、受講者がいなかった。

住民生活課

問 粗大ゴミなどの収集場所に防犯カメラ設置の検討は。

答 防犯カメラ設置は甲良町で2字実施している。廃棄物減量等推進協議会で検討したい。

保健福祉課

問 生活保護の方への定期的訪問はしているのか。

答 生活保護は県のケースワーカー中心に対応している。

地域整備課

問 土地改良事業費分担金の仕組みと理由は。

答 石畑の龍ヶ池の改修実施設計の地元負担分。

問 設計委託費の説明を。

答 龍ヶ池の揚水機修繕に係る予算。

人権政策課

問 2年度の譲渡予定が11件中7件であった。物置撤去工事費用の減額は4件の浮いた分。物件補償費130万円の減額は4件分。明細は。

答 当初予算で分離可能住宅を4棟の予定であったが、1棟であったため残額を減額。物件補償費は、11件分の予定が7件分であったため残りを減額。

問 今年度7件の譲渡完了見込の内訳は。

答 長池6件、向台1件。

学校教育課

問 多子世帯子育て応援事業費補助金は何件増えたのか。

答 2件で見ていたが、6件であった。

採決結果

賛成多数(可9・否1)

議第20号 令和3年度豊郷町一般会計予算

税務課

問 固定資産税は前年度比で増減はどうなっているか。

答 平成21年からは、額としては年々増えている。報償費は何人分か。

問 固定資産税納期限前納報奨金で3,331件中65%の2,156件をみている。

総務課

問 地方特例交付金の説明を。

答 減収補填特例交付金は、住宅ローン控除の関係。自動車税減収補填特例交付金、軽自動車税減収補填特例交付金は、環境性能割に応じて市町への補填。

企画振興課

問 コミュニティ助成の予算は。



問 消火栓の点検はどのくらいの頻度で回っているのか。

答 消火栓の点検は消防の方でしておられる。防火用水槽は、水路を引いた時から字管理となっている。

問 庁舎建替手数料の資料に、交付金が変わると書いてある。最終はいくらになるのか。

答 交付対象は75%の6億1,170万円。全体は12億6千万円。1億8,350万円が交付税措置対象。

問 消火栓ボックス整備補助があるが、各字で消火栓点検作業はされているのか。

答 各字自警団の点検は行っていない。要望があれば消防団と協議して行っていく。

保健福祉課

問 要望が来たら予算化するため補正対応となる。

問 自治会施設整備事業について、対象のイメージは。

答 自治会公民館の駐車場舗装、フェンス修繕、外構工事、解体工事、その他町が認めるもの。

問 今年4字だけということは、先着順か。

答 希望調査をした上で決定していく。

問 生きがいデイは一週間に一人何回の利用か。

答 週2回程度。

問 医療的ケア児通学保護者支援事業委託金は支援員に払うのか。保護者が。対応の事業所に払う。

問 災害時要支援者台帳の運用はどうか。

答 年に2回民生委員と区長に配布。随時更新している。見守り活動にも使用している。

問 見守り活動の熱心なところはどんなことをしているのか。

答 高野瀬、吉田は福祉連絡会がある。区長、副区長、民生委員、町社協、保健福祉課、包括、駐在所員が出

委員会

席し、年に3回、見守り対象者の情報を共有している。

問 地域見守り事業費補助金の人数は。

答 450人分。

問 すまいるたうんばす、在宅高齢者支援助成の内容は。

答 すまいるたうんばすは従来通り運営。在宅高齢者支援助成は暖房のみでなく冷房費補助も含んだ。

問 灯油助成が3年度は8,000円となったが、増額分の3,000円を若い世代への助成にできないか。

答 若い世代は、給食費無料などの制度がある。夏も冬も必要だと考え8,000円とした。一般財源からの介護保険料への支援はできないため、少しでも助成したい。

産業振興課



問 いきがい協働センターは、今後どう活用するのか。展望は。

答 コロナの影響で食事

に関する事業が難しくできなかつた。3年度の実施に向け検討している。

問 農業委員会で農地転用を不許可にしたことはあるか。

答 2年度ではない。申請が上がってきたものについて、議論し、許可している。

問 有害鳥獣駆除は年何回程度しているのか。場所。

答 年間4回。銃器を利用して行っている。場所は、新幹線より東側。

地域整備課

問 交通安全関係の各字の要望は100%か。未処理のものもあるのか。

答 字要望については、町でできるところはほとんどできている。

問 それぞれの補助金の見直しは。

答 安全・安心住宅支援事業費補助金は、住宅リフォーム、太陽光発電。木造住宅耐震改修費補助金は、県費と国費がつく。

問 安心・安全の補助金が昨年度に比べ200万円の減額だが理由は。

答 太陽光分の30万を3

件分毎年見ているが、2年度はなかつたため。

問 除雪で雪がドンと山にためられてしまう。始末できる方法はないのか。

答 業者と協議したい。

問 河川愛護補助金の投資効果は。

答 地元の吉田、石畑、安食西、あすなろさんが毎年草刈。2年度は、雨降野区が川ざらえ事業としてみな川の浚渫を下さつた。

人権政策課

問 改良住宅の譲渡予定件数は。

答 8戸分を予定。

問 報酬は何か。委託費の設計管理とは何か。

答 報酬は公営住宅等検討委員会を立ち上げる。委託費はレイクサイドと上枝の駐車場に優先区画がなく、その設計。

問 町営住宅の今後の計画もするのか。長寿命化も含むのか。

答 今後の公営住宅等のあり方について、計画準備等に伴い委員会の運営支援を委託するもの。

問 設計管理とは何か。

答 分離工事の設計管理委託。

豊郷幼稚園

問 幼稚園の次年度各年齢の入園数とクラス数は。

答 3歳児18名、4歳児20名、5歳児29名。すべて1クラス。

学校教育課

問 一時預かり保育はいくらか。

答 1日2,500円、半日1,250円。

問 一時預かり保育は子育て支援センターで行うのか。保育所を希望される方はどうするのか。そのため保育士は。

答 今、支援センターで行っている。専門の保育士を確保している。

問 学びの礎ネットワーク推進事業とは何か。

答 県人権教育課からの委託事業。子どもの自尊感情をはぐくむ実践活動。

問 外国人児童生徒支援人材派遣の内容は。



答 小中学校に通う外国籍の子どもで日本語の不自由な子について支援。

問 小中学校入学祝助成金、要保護および準要保護児童生徒援助費の支払いはいつか。

答 2月に申請された方には3月支払。3月申請になった方は4月になる。

問 LED化とのことだが、いつごろの予定か。入札は何社か。

答 夏休みに行う予定。指名競争入札の予定だが、業者は未定。

社会教育課

問 スポーツ人口の増減はどうか。

答 コロナの影響で利用制限もしていたため利用者は減っているが、人口としては増えていると思っている。

問 委託設計は。

答 バンガロー跡地の設計。

問 工事の内容は。

答 体育館談話室のエアコンを修繕する。

採決結果

賛成多数 (可6・否4)

反対討論 今村議員

Report

医療保険課

議第9号 豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案

問 元気な高齢者を増やし、認定率を下げるには。

答 特定健診の受診率向上に取り組み、自身でも健康維持が必要と考える。

問 介護1が継続できるようにするには。

答 生きがいデイの内容や元気力アップ教室のプログラム内容を検討したい。

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

反対討論 今村議員

議第10号 豊郷町指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の改正案

問 条例改正による利用者への影響は。

答 運営事業者への基準改正で、利用者に影響はない。

採決結果…全員賛成

議第11号 豊郷町指定地域密着型介護予防サービスに関する基準を定める条例の改正案

採決結果…全員賛成

議第12号 豊郷町指定介護予防支援等に関する基準を定める条例の改正案

採決結果…全員賛成

議第13号 豊郷町指定居宅介護支援等に関する基準を定める条例の改正案

採決結果…全員賛成

税務課

議第15号 令和2年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

問 令和2年度の国保税の収納率と差押件数は。

答 収納率は85・56%。差押えは全体で46件、498万7千円。

問 コロナでの保険税還付実績は。

答 31年度分が10件。17万9,900円。2年度分は国保税歳入から還付。

問 レセプト処理負担金減額の理由は。

答 特定健診が減ったため。

問 基金積立が329万9千円積み上がるが、財政健全化の目安は。

答 規模は特にならない。基金を使って平準化したい。

採決結果…全員賛成

医療保険課

議第16号 令和2年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)

問 コロナ減免を申請された件数は。

答 申請は10件あった。

問 2年度の地域密着型介護サービスの実績と多かった相談は。

答 総合相談が908件、訪問381件、来所514件、電話3006件。内容は在宅福祉に関する相談が416件。ケアマネさんからの相談が318件など。

問 認知症で介護認定を受けている人数は。

答 把握していないが6割ほどの方が認知症の項目にチェックが入っていた。

採決結果…全員賛成

議第17号 令和2年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

議第21号 令和3年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

議第22号 令和3年度豊郷町介護保険事業特別会計予算

問 特別徴収と普通徴収の

人数と滞納件数、10割自己負担の人数は。

答 特徴1860人、普徴119人。滞納繰越は14人、現年では21人。10割負担の人は0。

税務課

問 子どもには国民健康保険税の均等割をしない自治体も出てきたが、豊郷でもしてはどうか。

答 2年度はコロナ減免、3年度は軽減をされるか注視したい。6年度に県で国保統一される予定であり、国保税の急激な増額のないようにと考えている。

医療保険課

問 昨年実績で、どういう疾病が多かったか。

答 1番にがん、2番に高血圧や糖尿病などの生活習慣病。元年度の検診ではがんが11件見つかった。

問 2年度の高額療養費の件数と疾病は。

答 11月決定分までで885件。がんが多い。

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

反対討論 今村議員

議第23号 令和3年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

請願第1号 介護保険に関する請願書

採決結果

賛成多数 (可3・否1)

(注) 議案名を一部略して表記しました。正式な議案名はP12を参照ください。

総務産業建設

常任委員会

行財政、総務、人事、農業、
商工業、観光、建設、
上下水道、公営・
改良住宅、人権
に関する
こと

委員会

総務課

議第6号 豊郷町個人情報保護条例の一部を改正する条例案

問 自分の情報がどこに調べられているかは、本人はわからないままか。

答 今回の改正はケース（障がい）に関わっている方で、町には承諾を得ている方。まずは、本人に確認する。

問 相当やむを得ないという表現がわかりにくい。

答 必要以外には開示しない。その人の支援で必要な部分のみを共有。生命に関わる時はすべて出す。

採決結果…全員賛成

上下水道課

議第18号 令和2年度豊郷町水道事業会計補正予算（第3号）

採決結果…全員賛成

議第19号 令和2年度豊郷町下水道事業会計補正予算（第3号）

採決結果…全員賛成

議第24号 令和3年度豊郷町水道事業会計予算

問 100万円をこえるなど悪質な滞納はあるのか。法的処置は。

答 水道と下水道一緒に滞納解消に取り組んでいる。給水停止等の法的措置は、誓約を結び、破られた場合、再度誓約を結び、それも破られたときに行う。2年度はなし。

問 停止は何件か。

答 5件。



問 滞納は決算でわかるとのことだが、予算に上

げる必要がある。会計的に上げていくのか。

答 使用料に含まれている。3年度の予算のうち滞納は100万程度。

問 未納が続いたら生活困窮を疑い、福祉とつながって命を救うということはあるか。どう対応するのか。

答 通知を出して、相談に乗る。生活に困って払えない人、払わない人色々いる。極力解消のために話す。

問 誰が足を運ぶのか。

答 特に担当は決めていない。課員全員で当たる。

問 加入は何件見ているのか。

答 35件の見通し。

問 35件で平均どのくらい1戸当たりの使用量をみているのか。給水の伸び分は。

答 加入金は負担金で見えている。メーターは、φ13mmが30件、φ20mmが4件、φ40mmが1件の想定。

問 35件増えるということはその分の給水が増えるのか。

答 加入金はメーター1つの単価。使用量は前年度の実績で見えており、別物。

問 漏水修繕待機とは何をしているのか。

答 漏水は24時間365日可能性があり、上下水道組合にいつでも出動できるようにしてもらっている。

問 漏水が町道や県道で起こった際の対応は。

答 起こったところに交通制限をかけて掘って確認し修繕する。

問 メーター交換がないが、元年度2年度と比べて必要がないのか。

答 期間があり8年に1回と計量法で決まっている。

問 本復旧とはどこをしているのか。仮なのか。

答 高野瀬池の周りの配水管更新を行ったので、その本復旧をする。

問 耐震化工事は入札か。何社か。

答 入札を考えている。例年なら10〜15社。

問 線上償還は予定しているのか。

答 経営状況を見ながらしていく。

採決結果…全員賛成

議第25号 令和3年度豊郷町下水道事業会計予算

問 過年度分と一緒に含

まれているのか。

答 過年度分1、200万円程が含まれている。

問 督促手数料が増えているが件数は。

答 月平均204件。

問 審議会委員は何人か。

答 水道と下水道で設置。各字より1名の16名と学識経験者2名。

問 雨水流し解析調査委託業務は不明水調査か。

答 雨水対策に係るもの。不明水調査ではない。

問 総合地震対策工事とは。

答 7年かけて取り組んでいる。3年度は8号線のくらまの交差点から田中タイヤの方向と、ちゃんばん亭の方向の液状化対策。

問 汚水枡の掃除を定期的にしないといけないと聞いたが周知徹底は。啓発はどうか。

答 原則、本管と公共枡までは町管理、そこから内側は個人の財産。設置時に施主さんに説明している。数年ごとに広報に載せている。詰まったら家庭には説明し、指導している。

採決結果…全員賛成

全員賛成

議第1号 令和2年度豊郷町一般会計補正予算（第9号）

3月定例会

全員賛成

議第2号	豊郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議第3号	豊郷駅コミュニティ施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて
議第4号	町道路線の変更について
議第5号	町道路線の認定について
議第6号	豊郷町個人情報保護条例の一部を改正する条例案
議第7号	豊郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
議第8号	豊郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例案
議第10号	豊郷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第11号	豊郷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第12号	豊郷町指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第13号	豊郷町指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第14号	令和2年度豊郷町一般会計補正予算（第10号）
議第15号	令和2年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
議第16号	令和2年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
議第18号	令和2年度豊郷町水道事業会計補正予算（第3号）
議第19号	令和2年度豊郷町下水道事業会計補正予算（第3号）
議第24号	令和3年度豊郷町水道事業会計予算
議第25号	令和3年度豊郷町下水道事業会計予算
議第26号	令和2年度豊郷町一般会計補正予算（第11号）

賛否が分かれたもの		議員名											結果
		日比野	辻本	中島	村岸	前田	高橋	西澤博	鈴木	西澤き	河合	今村	
議第9号	豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	×	◎	☒	○	-	×	可決
	上記 修正案	×	×	×	×	×	◎	×	○	×	-	○	否決
議第17号	令和2年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-	×	可決
	令和3年度豊郷町一般会計予算	◎	○	○	○	○	×	○	×	○	-	☒	可決
議第20号	上記 修正案	×	×	×	×	×	○	×	◎	×	-	○	否決
	令和3年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-	☒	可決
議第21号	令和3年度豊郷町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	◎	☒	○	-	×	可決
議第22号	令和3年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-	×	可決
議第23号	令和3年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-	×	可決
請願第1号	介護保険に関する請願書	☒	○	○	×	○	○	×	◎	×	-	○	採択
請願第2号	75才以上医療費窓口負担割合2割化の中止を求める請願書	×	×	×	×	×	◎	×	○	×	-	○	不採択

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる)

ここが聞きたい

一般質問

一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるものである。

● 中島 政幸 議員

- ☆行政手続きの簡素化と押印廃止の考え方は…………… 14 p
- ☆SDGs (持続可能な開発目標) 推進は

● 日比野 雄二 議員

- ☆リモート授業の進捗状況は…………… 15 p
- ☆地籍調査の現状と将来展望を問う

● 西澤 博一 議員

- ☆地方創生推進交付金の活用を問う…………… 16 p
- ☆近江鉄道吉田踏切の安全対策を
- ・町の指定管理者制度を問う

● 鈴木 べんいち 議員

- ☆日栄学区内(中山道)の道路改善を…………… 17 p
- ☆補聴器購入助成制度の改善を
- ・新年度の国保税の引き下げを求める
- ・再任用制度を問う
- ・新しいゴミ処理施設の進行状況を問う
- ・給付型の大学奨学金制度の創設を求める

● 高橋 なおこ 議員

- ☆“隠れ”を含む「保育待機児」解消を…………… 18 p
- ☆保育園・幼稚園児の給食費も無料に
- ・PCR検査助成に前向きな取り組みを
- ・マンモスクラス解消のために、町費での講師確保を
- ・学童保育専用施設建設に本気で取り組むことを求める

● 今村 恵美子 議員

- ☆公正な改良住宅譲渡促進を…………… 19 p
- ・高齢者も現役世代も安心できる介護制度に
- ・職場内のハラスメント防止の強化を
- ・高齢者や障害者のワクチン接種に対し配慮を
- ・役場庁舎設計変更を問う

☆の質問を掲載しています。



中島 政幸 議員

行政手続の簡素化と 押印廃止の考え方は

行政手続のオンライン化は急務と考えている

問

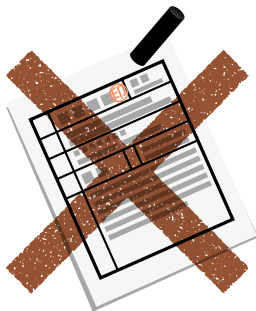
中央省庁の行政手続の押印廃止を強力に推進し、昨年10月16日の会見で、約1万5,000の行政手続のうち、99・247%で押印を廃止できると明らかにされ、押印の原則廃止を検討する方針を明確にしている。本町の現状と今後の取組と考え方について問う。

- 1 本町は廃止することをどのように考えているのか。
- 2 メリットデメリットについては、どのように考えているのか。
- 3 これまでも押印廃止について議論してきた経緯はあるのか。
- 4 これまで押印を廃止してきた実績はあるのか。
- 5 押印をなくすだけでなく、手続のオンライン化や簡素化を進めなければならないと考えるがどのような

答

に取り組んでいくのか。

- 1 取り組む必要があると考えている。
- 2 メリットは、手続の簡素化につながり、デメリットは、本人確認が取れるかどうかだと思っている。
- 3 町長と協議をしてきた。
- 4 福祉関係であれば、押印不要の書類は多くある。
- 5 可能な部分から導入し、国のデジタルガバメントの動向も注視し、適正に処理していきたい。



問

世界的規模での目標である「SDGs（持続可能な開発目標、誰一人置き去りにしない）」が2015年、国連において、全会一致で採択された。2030年までに目標達成を目指し、17分野の目標が設定され、169のターゲットで構成されている。2017年12月にSDGsアクションプラン2018が、日本のSDGsモデルの発信を目指して策定され、今後、SDGs

答

事務事業は全てSDGsの分野につながっており、理念を意識しつつ、日々の行政運営を行いたい。来年度、滋賀県が開催予定地で、本町も賛同し前向きに考えている。県内の町で1番にということを受け止め、できるだけ早く賛同の宣言をし、参画を考えている。

を取り入れた自治体運営は必要と考えるが、取組は。

SDGs（持続可能な 開発目標）推進は 賛同の宣言をし、 参画していきたい



日比野 雄二 議員

リモート授業の 進捗状況は

計画通り進行中

問

リモート授業は、コロナ後において、社会構造の変革で、ITはなくてはならないものとなり、小中学生のIT教育と、人材教育のためにも早く完結して、実践教育を実施してほしい。

答

校内の無線LAN工事もほぼ完了している状況だ。タブレットやルーターの納品と、教職員向けの研修後、

問

いつ頃から実施できるか。

答

4月には実施出来るよう進めている。対面型で授業をするのが、1番子どもには良いので今後も議論を含めながら進めたい。

地籍調査の現状と将来展望を問う

町内全域を実施したい

問

地籍調査の現状と今後の予定を問い、将来展望も問う。これは子どもや孫のためだけではなく、100年先を見据えて、豊郷町の都市計画、災害時の復旧対応上、不可欠な為、我々の世代で早急に進める必要がある事より問う。

答

地籍調査は、平成26年度から開始し、雨降野く今年度は四十九院、吉田、安食西を実施し、令和3年度から八町、沢に着手できればと考えている。調査は町内全域で実施できるよう考えている。

問

国土調査法は、昭和26年から施行、現在で60年目で全国では51%の実施率になる。豊郷町の実施率は何か。遅れた原因は何か。

答

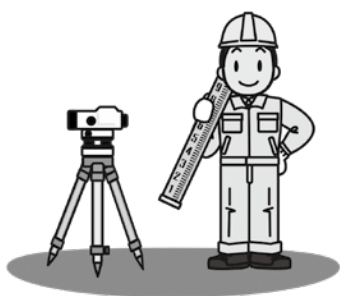
豊郷町は字別でやっているの、現在のところ4字。来年

問

国の実施率は%で出しているの、%で出して、それを目標に100%を何年以内に達成するというような指示方は出来ないか。

答

面積で何%というのは出ていない。今後の展望は、町内全域で実施したい。何年後に完了するかは把握していない。





西澤 博一 議員

地方創生推進交付金の活用を問う

早い段階で補正予算を編成する

問

今後、第三次補正、令和3年度予算において、地方創生交付金普通交付金が交付されるが、地域の実情に応じたきめ細やかな施策、事業が必要と考えるが、どのような事業を考えているのか、答弁を。

答

新型コロナウイルス感染症対応分と、地域経済対応分として約7,000万円が交付される見込みである。適切な支援が行えるよう検討し、来年度、早い段階で補正予算を編成する予定をしている。

問

若い方々の世帯や子どもがいる世帯の生活を支えるのも1つの方法であるし、再度水道料金の基本料金の減免を考えたかどうかということも提案する。町長の思いを、今一度伺いたい。

答

一番ダメージを受けたところに、どのように対応していくか。このご意見もしっかりと捉えながら対応させていただきたい。

近江鉄道吉田踏切の安全対策を問う

近江鉄道、県に対し強く要望する

問

平成28年、29年に踏切の安全対策工事の応急措置が行われた。しかし、吉田踏切では、舗装箇所や枕木が破損をしている。この件については、近隣の区長や住民からの要望書等が提出されていると聞いている。町として早急に対応する必要があると思うが、どのように考えているか。

答

近江鉄道の敷地内のため、県としても近江鉄道に要望をしているとのことであった。近江鉄道に対し、県

問

要望に行く際には近隣の区長さんにも声をかけて、一緒に強く要望に伺うが、町の場合は。

答

近江鉄道や県に対し強く要望したいと思う。その際には、ぜひみなさんのご協力も賜るようよろしくお願いしたい。



吉田踏切



鈴木 べんいち 議員

日栄学区内（中山道）の道路改善を

設計委託料を予算に計上

問

2019年9月
議会で北村ポンプ

さんから宇曽川までの雨水対策の実施を求めたところ、「いろいろな方法を県にも提案して進めたい。」との事であったが、進行状況を明らかにされたい。

答

来年度以降、流域としての流出分析によつては、補助対象となる可能性がある。補助対象となつた場合は、上下水道課で、補助対象にならなかつた場合は、町の対応となる。

問

「来年度以降、県の事業に位置付けられる可能性があり、その場合は県の補助事業として実施ができる。それに乗らなかつた場合は、一般の道路改善として町の事業になる。」との回答だった。その結果を待つのではなく、実施設計をするとか、当面、出来る事をやっていた

きたい。

答

県道部分については、県の方が令和3年度に設計をするという事を聞いているので、当町としても、足並みを合わせて実施できるように、町道部分について、令和3年度の当初予算で設計委託料を計上している。

問

この問題について最初に質問したのが2009年だから足掛け12年になる。最近では、この道路の側溝が傷み、足元が不安になるとの声も寄せられているので、再度、一日も早い工事の実現を求める。

答

一日も早くという事だが、近年の雨の降り方を見ていると、間違いもなく一日も早くという事になるので、関係課で連携を取りながら進めたい。

補聴器購入助成制度の改善を

周知に力を入れたい

答

実績は2件だった。

問

助成要件の改善を。

答

要件は、①豊郷町に1年以上在住の方。②18歳以上の方。③医師が補聴器を必要と認めた方。④非課税世帯の方である。18歳未満の方は、難聴児の助成がある。また、課税世帯については、税の医療費控除で対応いただける。

問

窓口が開かれたのは大きな意味があると思う。今後、どのように充実していくかだと思つが、非課税世帯の縛りを緩和する方向で検討が出来ないか。

答

老人会とも連携していききたい。

問

今年度から、補聴器助成制度が出来たのは朗報だったが実績はどうか。



高橋 なおこ 議員

“隠れ”を含む「保育待機児」解消を

新たな施策は考えていない

問

愛里保育園では定数80人に対し「承認」96人、「不承認」は無しのことであるが、保育室の確保は大丈夫か。愛里保育園の財産処分（浴室を保育室に用途変更）は、その後どうなっているのか。

また、崇徳保育園は定数80人に対して「承認」は86人、「不承認」は16人とのことであるが、今後どうするのか。

答

愛里保育園については、現場と協議中である。16人については追跡調査中である。

問

一般的に、民間保育園では、施設が整っていても保育士を確保できずに受け入れることができないという実態があるが、崇徳保育園はどうか。情報提供として、三重県鈴鹿市は、民間保育園の保育士に一人当たり5千円～8千円

補助を来年度予算に計上したことを紹介したが、本町でも後押しをしてはどうか。

答

鈴鹿市の基準は拝見した。待遇改善のためということとは特段考えていない。

問

今後の「待機児解消」への展望を見極めるためには、保育ニーズをつかむことが大事である。「子ども・子育て支援計画」と照らし合わせて、今後10年の見通しは、ますます進んでいる宅地開発と絡めてどうか。

答

横ばいで、200人前後の見通しである。宅地開発の情報はこの計画には入っていない。



保育園・幼稚園児の給食費も無料に

考えていない

問

1 本町は、県下に先駆けて小・中学校の給食費の無償化に取り組んだ先進自治体である。この枠を広げて、高島市のように保・幼稚園の給食費も無料化を。
2 0歳～2歳児に、発達に応じた食事を提供するのには行政としての責務である。そのための調理師を配置することを求める。

答

1 小・中は義務教育なので、全員公平に給食費の補助ができるが、保・幼稚園児は考えていない。
2 調理師増員は考えていない。



公正な改良住宅譲渡促進を

個人情報 は 答 弁 を 控 え る



今村 恵美子 議員

問

昨年12月議会一般質問で、譲渡を希望している方には早急に譲渡をするべきと求めたが、その後、関係住民に対するアクションが見えないかがか。

答

令和2年度の12月以降、分離不可4棟と分離可能2棟を譲渡している。また、分離不可1棟を今年度、3月末までに譲渡する予定である。

問

この改良住宅譲渡事業は平成22年度から具体的に始まり、関係団地住民に譲渡説明会やアンケートも取った。昨年12月末に町が譲

答

ご指摘の分離不可の売買について

渡をした分離不可2棟について疑念の声が複数寄せられ、法務局で登記簿を調べたところ、譲渡が公正に行われているのか疑念を持った。

1点目は、譲渡対象者は6親等までの親族と町は決めたが正しく運用されているのか。

2点目は、譲渡対象者がすぐに転売することは、町の「改良住宅譲渡推進事業に係る不動産取得税補填補助金交付要綱」の第5条の権利譲渡の禁止に抵触し問題があるのではないかと考えるがいかがか。

問

課長は、売った後は、町には関係ないという答弁に聞こえたが、改良住宅は、豊郷町の同和対策事業に協力し自分の土地や建物を提供した方への代替住宅として建設され、後年譲渡もするというも

は、売買後、その人が違う人に貸したとかは把握していない。6親等に当たらないのではないかとこの問題は、町の規定に基づいて譲渡させていただいている。それと、譲渡は公平にやっていないという指摘だが、生活困窮者や町税滞納者は譲渡を要望しても町としては譲渡対象にはしない。

答

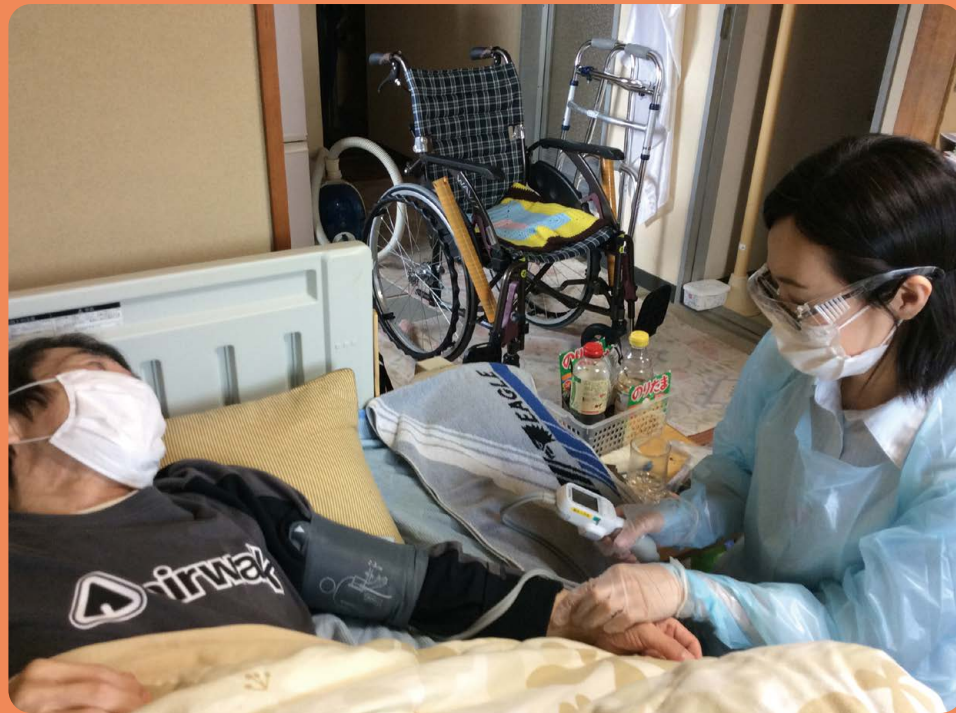
活困窮者と規定する具体的根拠は何か答弁を。

□利き、想定の範囲については答弁を差し控える。6親等については個人情報なので答弁を差し控える。



分離不能型の改良住宅

ここが聞きたい



このコーナーでは、いろんな所で頑張っている人たちを取り上げていきます。
 コロナ禍の中、毎日それぞれの暮らしの中で頑張っておられる町民の皆さん全員を「がんばってま〜す」と紹介したいのですが、今回はそうした中から豊郷病院で訪問看護活動をされている皆さんにお話を伺いました。

コロナ禍の中、一番苦労されていることは

私たちは利用者・家族の心に寄り添い、ふれあい、信頼関係を築いています。

しかし、このコロナ禍ではマスクやフェイスシールドで顔を覆い、必要時は手袋、ガウンをしてケアを行わなければならず、コミュニケーションを取りにくい状況です。

このことから、人と人との心のつながりを今まで以上に大切に関わっていきけるようにと努めています。

訪問看護にあたって

励みになったことは

利用者さんからかけていただいた感謝の言葉が何よりの励みになります。

どんな言葉をいただいたか、いくつかご紹介しますと、「夜中にまで来てもらい、本当に安心出来ました」「家で生活していて不安感が増してきた時、いつでも快く相談に乗ってもらって気持ちが落ち着くことが出来ました」「夜間に体調が悪化した時、訪問看護師さんに来てもらい、薬や対処方法のアドバイスをもらい、緊急受診せずに済みました」「がんの終末期で少しずつ体力が衰えていく妻に、最後まで家

訪問看護ステーションレインボウ



族と一緒に寄り添ってもらい、おかげで家で看取ることができました」などの言葉に添えて感謝の言葉をいただいた時、これからもいっそう頑張ろうという思いになります。

編集後記

風がおる5月がやってきました。新年度に入つての最初の広報です。町の新年度予算の運用、新学期等希望に満ちる季節です。

昨年からコロナ禍も変異種の発生等まだまだ気の許せない毎日が続きますが、町民の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

コロナワクチンの接種が始まりましたが、全員に行きわたるにはもう少し時間が掛かります、三密、不要不急の外出の自粛をお願いいたします。又、皆さんからのご意見ご要望をお待ちしております。

日比野 雄二

議会広報常任委員会

委員長

高橋 直子

副委員長

日比野雄二

委員

村岸 善一
西澤 博一
今村恵美子



議会議務局新書記

田中 宏樹

日々誠実に仕事に励みますので、よろしくお願ひいたします。

6月議会の予定

6月定例会は6月4日(金)開催予定です。
 議会だよりは、ホームページでもご覧になれます。

